

平成25年度 第1回石狩市文化財保護審議会

日時：平成25年7月25日（木）午前10時～
会場：石狩市民図書館

次第

1. 生涯学習部長あいさつ
2. 会長あいさつ
3. 報告
 - ①平成24年度文化財関係事業について
 - ②平成25年度文化財関係業について
 - ③石狩さけまつり50回記念事業について
 - ④文化庁文化遺産を活かした地域活性化事業について

石狩市教育委員会

1. 報告

①平成24年度文化財関係事業について

1) 文化財保護事業

●はまます郷土資料館のリニューアル

- ・はまます郷土資料館に隣接するカフェ・ガル内での展示コーナー設置（6月）
- ・館内に収蔵されていた一部資料の別施設への移動（11月）

●石狩ファイル刊行事業

業務期間：通年

実績：平成24年中に4件追加し、No.126～No.129まで刊行した。

●指定文化財候補調査

市内の指定文化財候補の調査を行った。（通年）

2) 資料館管理運営事業

●いしかり砂丘の風資料館

入館者数：2,710人（平成23年度・2,474人）

テーマ展

名称	開始日	終了日	会場	共催
石狩の(ちょっとだけ)レアな貝	5月1日	6月25日	砂丘の風資料館	
アイヌの工芸 テンキ	7月4日	8月26日	砂丘の風資料館	保護センター、図書館
アイヌの工芸 テンキ	7月31日	8月5日	石狩市民図書館	保護センター、図書館
傑作選！いしかり博物誌	9月22日	12月16日	砂丘の風資料館	
資料館のお宝 2013	12月22日	3月24日	砂丘の風資料館	

講座：

種類	名称	日時	会場	参加者数	共催
親子体験講座	テンキ編み1講座	7月28日	保護センター、石狩浜、資料館	16	保護センター、図書館

親子体験講座	テンキ編み2講座	8月4日		石狩市民図書館	16	保護センター、図書館
特別講座	石狩海辺学+北の自然史最前線！	5月12日		石狩市民図書館	42	北海道自然史研究会
野外講座	石狩ビーチコーマーズ／秋の漂着物	10月14日		石狩浜、資料館	15	
トークイベント	ウミベオロジー／石狩海辺学2012	10月27日		紀伊國屋書店札幌本店	76	館ネットワーク
連続講座	石狩大学博物学部1・2／石狩海洋学・石狩民俗学	11月10日		石狩市民図書館	16	図書館
連続講座	石狩大学博物学部3・4／石狩歴史文化学・石狩歴史学	11月17日		石狩市民図書館	19	図書館
体験講座	昆虫パラタクソノミスト養成講座(初級)in 石狩	12月22日	12月23日	石狩市民図書館	6	CISE ネットワーク
体験講座	石狩ビーチコーマーズ／冬の漂着物	2月24日		石狩浜、資料館	9	

外部との共同開催

種類	名称	開催日	場所	参加人数	主催
野外観察会	海辺の風景再発見ツアー	6月30日	望来～石狩砂丘	40	保護センター
イベント	科学の祭典 in 石狩	9月9日	石狩市民図書館	1100	実行委員会、図書館
講演	いのちあふれる石狩湾／海の生きもの講座	2月2日	エルプラザ	80	保護センター
イベント	CISE サイエンス・フェスティバル	1月26日	札幌駅前通り地下広場	1420	CISE ネットワーク

●厚田資料室

入館者数：2,978人（平成23年度・2,218人）

●はまます郷土資料館

入館者数：832人（平成23年度・957人）

紀要の刊行

②平成25年度文化財関係事業について

1) 文化財保護事業

●埋蔵文化財の活用

テンキづくり講座の開催（7月27日）

紅葉山49号遺跡から出土した木製品を活用した体験講座の開催（8月31日）

紅葉山49号遺跡出土土器を活用した土器づくり教室の開催（6月～8月）

勾玉づくり教室（9月8日・ボランティアグループ“砂丘の風の会”と共催）

●石狩ファイル刊行事業

業務期間：通年

●さけまつり50回記念事業関連

- ・シリーズ展示：昭和31年から始まった石狩さけまつりを記念して、市民図書館を会場に、5月から9月まで5回にわたり、月毎にさけまつりに関連する展示を行う。（市民図書館と共催）

5月「サケの考古学」

6月「場所請負人村山家と石狩の鮭漁」

7月「さけまつりポスター展」

8月「サケの生物学」

9月「写真で見るさけまつりの歴史」

●指定文化財候補調査

市内の指定文化財候補の調査を行う。（通年）

2) 資料館管理運営事業

展示

名称	開催予定日	会場	共催
テンキ作り作品展	7月2日～7月30日	市民図書館	
跳ね上がる鮭-石狩の鮭のイメージ	7月20日～8月25日	砂丘の風資料館	
縄文の木の器	8月28日～10月7日	砂丘の風資料館	
資料館のお宝2014	12月～3月	砂丘の風資料館	

講座

種類	名称	開催予定日	場所	共催
野外講座	石狩ビーチコーマーズ／春の漂着物	4月14日	石狩浜、資料館	
野外講座	地層と化石	6月22日	野外(望来)	
体験講座	縄文土器復元講座	6/29、7/6、8/24	公民館、紅葉山49号遺跡	

自然観察会	石狩川下流をさかのぼるツアー	7月6日	野外(石狩川河口～下流)	札幌市博物館活動センター、小樽市博
体験講座	化石パラタクソノミスト養成講座(初級)in 石狩	7月13日	市民図書館	CISE、北大総合博物館
体験講座	テンキ作り～ハマニクで小かごを編む	7月27日	市民図書館	海浜植物保護センター
体験講座	勾玉づくり教室	9月8日	いしかり砂丘の風資料館	
体験講座	サケ切身骨格標本をつくる	8月17日	いしかり砂丘の風資料館	
体験講座	ミニチュア「縄文の木のうつわ」を作ろう	8月31日	いしかり砂丘の風資料館	
体験講座	サケ缶レプリカをつくって、サケの歴史をみよう	9月15日	いしかり砂丘の風資料館	
トークイベント	ウミベオロジー／石狩海辺学 2013	10月6日	紀伊國屋書店札幌本店	館ネットワーク
体験講座	鉱物パラタクソノミスト養成講座(初級)in 石狩	10月19日	市民図書館	CISE、北大総合博物館
野外講座	石狩ビーチコーマーズ／秋の漂着物	10月	石狩浜、資料館	
連続講座	石狩大学博物学部1・2	11月	石狩市民図書館	
連続講座	石狩大学博物学部3・4	11月	石狩市民図書館	
体験講座	石狩ビーチコーマーズ／冬の漂着物	2月	石狩浜、資料館	

資料館紀要の刊行

③石狩さけまつり 50回記念事業

平成25年は、昭和31年から開催されている石狩さけまつりが50回目を迎えることから、石狩さけまつり実行委員会を中心に記念事業を実施する。

1) 展示事業

①シリーズ展示 (5月～9月・主催石狩市教育委員会)

②さけまつりポスター展 (7月、8月)

これまでのさけまつりのポスターを集めたポスター展を開催する。

7月13日～21日 石狩市民図書館 (シリーズ展として実施)

7月18日 札幌市大通り地下歩行空間

8月24日～29日 紀伊國屋書店札幌本店

③サケの工芸展 (9月21日～30日・石狩市弁天会館)

市民が所蔵しているサケの彫刻、絵画などを中心にサケの工芸品の展示会を実施。

2) 講演会・パネルディスカッション (9月7日・石狩市花川北コミュニティセンター)

テーマ「鮭はどこに行ったのか」

基調講演：横山信一氏（水産学博士・参議院議員）

パネルディスカッション

有賀望（札幌市公園緑化協会・学芸員）

帰山雅秀（北海道大学名誉教授・水産学）

会田理人（北海道開拓記念館・近世史）

司会：志賀健司

3) 石狩さけまつり 50 回記念誌の刊行

4) 食育事業

④文化遺産を活かした地域活性化事業について

実施主体：いしかり伝統文化実行委員会

実施事業：

●文化遺産活用ワークショップの開催（実施時期 9 月～12 月）

地域の文化遺産・自然遺産に対する市民の認識を深め、活用の方策を検討し、議論する。市民等 10 名とアドバイザー（有識者）2 名で 6 回実施し、通信紙等で議論の内容・結果を広く公開する。

●地域の伝統的な食文化についてのワークショップの実施（9 月～12 月）

地域の伝統的な食文化である石狩鍋をはじめとする鮭の食文化についてのワークショップを、市民と市内の飲食業者、漁業者などにより実施する。

●小学生向け文化財解説書の作成と活用（作成は年内）

市内の文化資源について小学生向けの解説書を 1,000 部作成し、市内の小学生（4 年生）に配布して、郷土学習や総合学習に利用する。

●縄文の「木のうつわ」展示等への活用

市内の縄文遺跡から出土した木製品の復元資料の展示と体験講座を開催し、縄文人の生活、技術などについての理解を深める。

●地域の伝統的食文化に関する解説資料の刊行と活用（7 月～9 月）

地域の伝統的な食文化である鮭の食文化に関する解説書を 10,000 部作成し、地域の小中学校、町内会等での学習活動や観光などの対外的な情報発信に役立てる。

●石狩市内の伝統芸能の映像記録作成（8 月～12 月）

市内各地に伝承される川下八幡神楽（浜益区）、川下奴道中（浜益区）、望来獅子舞（厚田区）、越後盆踊り（石狩）の映像記録を作成し、記録保存と活用を図る。